

家畜衛生だより

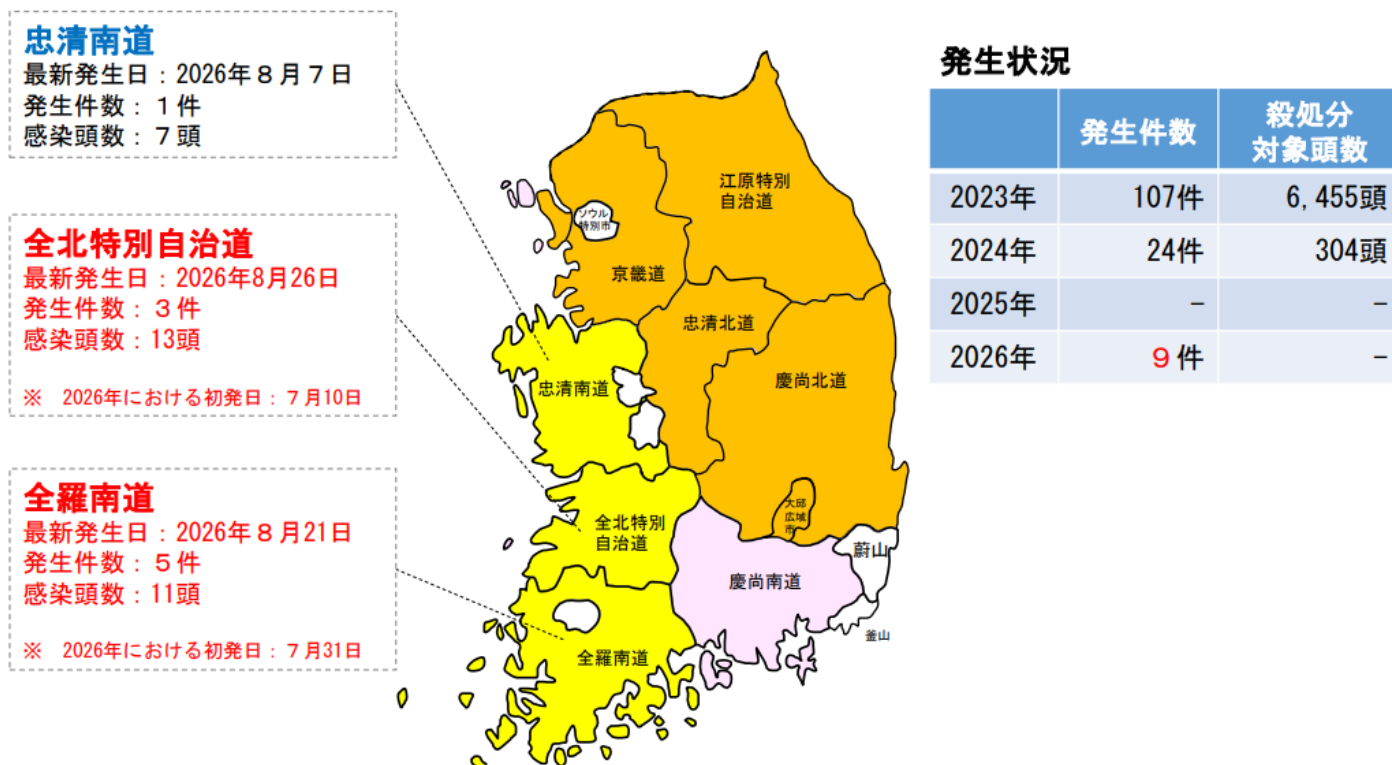
R 8 - 1 3 令和 8 年 9 月 発行

置賜家畜保健衛生所
置賜家畜衛生指導協会
〒999-2232 南陽市三間通 444-3
TEL 0238-43-3217
FAX 0238-43-5249

韓国でランピースキン病が続発！

本年7月以降、韓国でランピースキン病が続発しています。韓国と日本は人・物の往来が非常に盛んであり、本病の国内侵入が危惧されます。

韓国のランピースキン病発生状況（2026年8月31日時点）



< ランピースキン病とは >

- ランピースキン病ウイルスによる牛の伝染病。主に、蚊、ハエ、サシバエ、ダニの媒介や感染牛の移動により感染拡大。2024年11～12月に国内でも発生（福岡19件、熊本3件）。
- 感染牛は、全身の皮膚の結節や水腫、泌乳量の減少などの症状を呈し、生産性に大きく影響します。
- 2026年5月の法改正により、本病は「届出伝染病」から「家畜伝染病」に格上げ（殺処分や移動制限が法的に義務付け）されました。

ランピースキン病を疑う症状

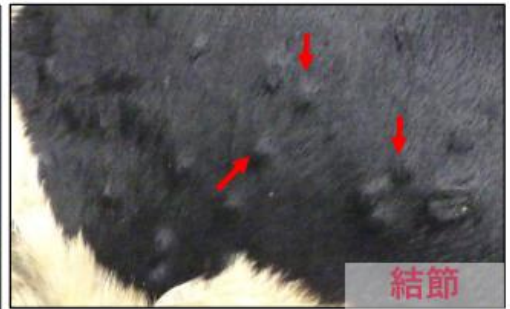
発熱、鼻汁
皮膚の結節
泌乳量の低下
リンパ節の腫大



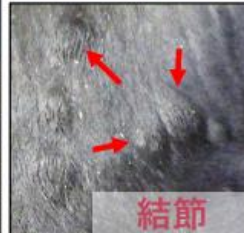
疑わしい場合は
直ちに連絡！



結節（全身性）



結節



結節

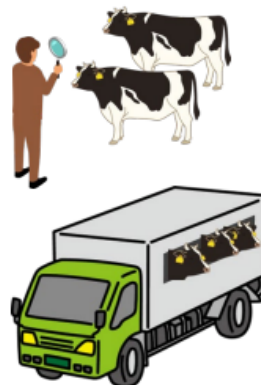


皮膚病変

ランピースキン病の侵入防止対策

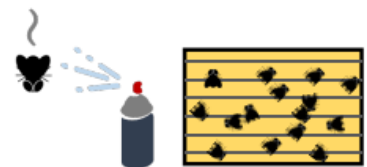
01 毎日の健康観察

早期発見・早期連絡が重要。
疑わしい牛は隔離し、牛の導入、
出荷、移動時は健康観察を徹底。



02 害虫の駆除

殺虫剤、粘着シート、
IGR剤等も活用。



03 清掃・消毒

衛生管理区域内の整理整頓を徹底し、飼養管理に使用
する器具や畜舎等の施設は清掃と消毒を実施。

飼養牛に異常があった場合は家畜保健衛生所に早期通報願います！！

0238-43-3217 夜間・休日も対応